

31 リニア中央新幹線「京都ルート」の実現

(国土交通省)

1 現状

リニア中央新幹線については、国土の均衡ある発展に向けて、多軸型の国土を形成するため、首都圏、中部圏、近畿圏を結び、東海道新幹線の代替輸送機関ともなる新たな国土軸として、昭和48年に路線等の基本計画が決定された中央新幹線の構想を引き継ぎ、平成19年12月に東海旅客鉄道株式会社が超電導リニアによる整備を表明しているところです。

京都市におきましては、京都府、京都商工会議所等と連携して、平成2年1月に京都府中央リニアエクスプレス推進協議会を設立し、国家プロジェクトとしてのリニア中央新幹線の整備推進及び京都ルートの実現を要望して参りました。

しかし、同社が発表したリニア中央新幹線の名古屋から大阪までのルートには、日本を代表する国際文化観光都市である京都が含まれておりません。

2 課題

日本人の心のふるさととして、国内はもとより、外国からの賓客や日本各地で開催される国際会議等の出席者等も含め、世界中から年間5,000万人の観光客が訪れる京都市を通らないルートで、新たな国土軸となるリニア中央新幹線が整備されることは、観光立国を目指すわが国にとって、計り知れない大きな損失をもたらすものであります。

つきましては、国策の大きな柱の一つである観光立国の観点から、また、京都が国際文化観光都市として国際的に果たす役割の重要性を踏まえ、次のとおり要望します。

3 要望事項

リニア中央新幹線の路線決定に当たり、京都を通るルートの実現

所管の省庁課：国土交通省（鉄道局幹線鉄道課）

京都市の担当課：都市計画局 歩くまち京都推進室 公共交通ネットワーク課長 吉田良比呂

TEL 075-222-3467